

巫女舞「賀茂の舞」・奉納演奏 Performance schedule



巫女舞「賀茂の舞」

①18:30～ ②19:30～

奉納演奏 ①18:35～ ②19:35～ ③20:10～

7/11	7/12	7/13	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月祝	火	水
篠笛	篠笛	篠笛	篠笛	篠笛	篠笛	篠笛	箏	箏	箏	箏	篠笛

予告なしに演奏者が変わる場合がございます
Performers may change without notice.

RAI TATEISHI (立石 雷)

笛奏者。篠笛を基盤に多様な管楽器を演奏し、風土や身体感覚に根ざした音のあり方を探っている。

太鼓芸能集団「鼓童」では国内外での公演を経験。退団後は振付師Sidi Larbi Cherkaoui、歌舞伎役者人間国宝・坂東玉三郎、市川團十郎、Phew、山本精一といった表現者との共演を重ねる一方、リズムアンサンブルgoat(jp)、多民族芸能楽団わたら、ANTIBODIES Collective、青森・八太郎えんぶり組など、伝統と実験の交錯する現場に身を置いてきた。

現在は滋賀県高島市の山間に暮らし、自然とともにある生活と制作を続けている。

近年では、伝統的手法にエレクトロニクスを融合させた独自の音楽表現を展開し、goatやYPYなどで知られる日野浩志郎のプロデュースのもと、デビューアルバム『Presence』をレーベル「NAKID」よりリリース。存在の「いま・ここ」を可視化/可聴化する音の軌跡は、聴き手を沈黙と生成のあいだに連れ出す。



Aoi Uyama (宇山 葵)

箏奏者・作曲家。生田流箏曲を軸に、古典音楽の美しさと現代的な感覚を重ね合わせながら、箏パフォーマンスを行う。

東京藝術大学邦楽科卒業。伝統的な演奏技法を大切にしながら、舞台芸術、映像、電子音楽など多様な分野との協働を通して、現代における伝統音楽の新たな表現を模索してきた。

古典のみならずオリジナル楽曲の演奏を中心に、作曲、編曲なども手がける。和楽器アンサンブルに加え、洋楽器や電子音楽との共演にも取り組み、国内外で公演を行う。

テレビ番組出演、アジア・ヨーロッパでの海外公演、大阪・関西万博2025でのソロパフォーマンス、能楽堂での主演コンサートなど、多様な空間で独自の舞台表現を展開している。

また、日本文化や和の感性を現代的な視点で発信する活動にも力を入れており、演奏空間や衣装美術を含めた総合的な表現を探究。ミスジャパニーズ2024グランプリ受賞。